

# 山梨日日新聞

県中西部

降水確率(%)	
6~12時	60
12~18時	50
18~24時	20
最低	最高
26	30

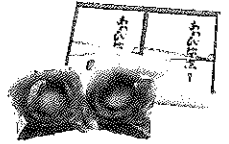
県東部五湖

降水確率(%)	
6~12時	60
12~18時	60
18~24時	20
最低	最高
22	29

詳細は2面に

## 9 / 3

特別な贈り物から



毎日の食卓まで



50年以上愛されるあわび煮貝の老舗

**信玄食品**  
SHINGEN FOODS CO., LTD

〒404-0054 甲州市塩山藤木1870  
TEL.0553-32-3324 (須賀食品) 株式会社

発行所  
山梨日日新聞社  
〒400-8515  
甲州市北口2-1-10  
電話0553-31-3000  
編集23-1-3111 事業23-1-3121 広告23-1-3103  
FAX23-1-3161 出版23-1-3105 販売23-1-3132  
©山梨日日新聞社2020年



### 顔

## 鵜沢税務署長に就任した 石塚 剛さん

3度目となる県内勤務は、初の署長職。各地に税務署が設置された1896(明治29)年から124年間、名称も管轄地域も変わらない伝統ある鵜沢税務署について「明治・大正・昭和・平成・令和と、五つの時代を地域とともに過ごしてきた。代々築いてきた信頼に応えられるよう、地域に根差した税務署でありたい」と話す。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、職員には「税務署ができることは何か」を考えて動くように指示。「納税の猶予や申告期限の延長制度のほか、持続化給付金の申請に必要な確定申告の控えを紛失した場合、閲覧申請した上で控えの写真を撮ることができるとなどを伝えている」  
若手のころは徴収事務に関わり、資金繰りが苦しい企業

## 地域に根差し信頼応える

いじつか・つよしさん さいたま市出身。1980年に東京国税局入り。甲府税務署副署長や芝税務署特別国税調査官などを歴任。甲州市塩山三日月市場。58歳。

を直接訪ねることも。カメラの革ケース製造工場が経営不振で税金を滞納した際、「諦めず頑張りますよ」と声を掛けて励ました。その後、工場はシヨルダー型携帯電話の革ケース製造にシフトし利益を上げ「完済してくれたときはおうれしかった」。現在もコロナ禍の影響を受けた事業者が多く、「希望があれば、感染対策をした上で出張勉強会を開き、どんな制度が使えるかなどを伝えたい」と語る。

2011年に山梨税務署に単身赴任した際、きれいな空気が、ワイン、果物、人の良さに引かれ、「退職後は山梨に移住したい」と妻に持ちかけた。「退職後は気力も体力もなくなる」と言われ、東京に戻った2年間で準備し、甲州市に家を建てた。14年には甲府税務署に勤め、都内で4年間の「逆単身赴任」を経て今年山梨に帰ってきた。「DIYが趣味で、庭にログハウスを建てた。ブドウやモモ、野菜も育て、山梨生活を満喫している」と満面の笑みで語る。

〈手塚美穂子〉